

| | | | |
|-------------------------|---|---------|-------------------------------------|
| 1. 科目名 (単位数) | 体育 (小) (2 単位) | 3. 科目番号 | EDEL2303 |
| 2. 授業担当教員 | 佐藤 友樹 | 5. 開講学期 | 春期 |
| 4. 授業形態 | ・実技 (小学校体育における各領域から抜粋した運動) ・講義 (実技で取り扱えない領域および保健領域に関わるもの) ・ディスカッション (適宜グループで話し合いをし、より質の高い運動や演技を考える) | | |
| 6. 履修条件・他科目との関係 | 2年次秋期の「体育科指導法」と密接な関連性をもつ授業であることを理解し修得することが望ましい。 | | |
| 7. 講義概要 | ○本授業では、以下に提示された小学校体育に関わるおもな学習内容を知るとともに、教育現場において本講義で身に付けた知識・技能を十分に活用できるようにすることを目的としている。 ・小学校学習指導要領における体育の目標、内容をおおまかに捉え、小学校における体育の位置づけを理解する。さらに各領域の運動技能の向上と運動教材の仕組みを理論的に学び、実践的指導力もあわせて学修する。 ・さまざまな子どもたちにおける個に応じた実技指導やその評価計画について理解することができるようにする。 | | |
| 8. 学習目標 | 本講義を履修することによって以下の項目を達成することを期待する。 1. 今日までの小学校体育科授業の位置づけについて理解することができる。 2. 小学校体育科指導に際して各運動領域における基本的運動技能を理論的に学び、各種運動のポイントとなる動きを理解し、個の発達や特性に応じた指導方法を身につける。 3. 体育指導を行う上での教師の留意事項や基本的な役割を身につけることができる。 | | |
| 9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題 | 授業内において以下のことに取り組む。 ・実技試験：マット運動 (前転、側方倒立回転)、鉄棒運動 (逆上がり) *対面・遠隔併用授業の場合は、変更の可能性がある。その場合は、速やかに授業内で周知する。 ・課題レポート | | |
| 10. 教科書・参考書・教材 | 【教科書】 文部科学省「小学校学習指導要領 (平成 29 年告示) 解説 体育編」東洋館出版社, 2018 | | |
| 11. 成績評価の規準と評定の方法 | ○成績評価の規準 ・各運動領域における基礎的・基本的な運動技能を身に付けることができる。(学習目標 2) ・体育指導を行う上での教師の留意事項及び基本的役割を身に付けることができる。(学習目標 3) ・関心意欲をもって授業に参加している。(関心・意欲・態度) ○評価の方法 ・成績評価については、授業への積極的参加度 (50%)、実技試験 (30%)、レポート課題 (20%) の結果を総合的に判断した。また、上記のほかに、本学既定に定められている 3/4 以上の出席が単位取得の条件であることも配慮した。さらに外国人留学生については日本人とは同一の評価規準ではなく配慮した。 | | |
| 12. 受講生へのメッセージ | ・第 1 回の授業は、教室でオリエンテーションを実施する。 ・体育館で実技を実施する際は、運動ができる服装で参加すること (原則、上下ジャージとする)。また、体育館シューズを準備すること。 ・本講義では各運動の技術を身につけ、運動技能の向上を目指すので、積極的に体を動かして運動技能の向上に努めること。実技に対し、消極的な姿勢は成績評価に大きく影響し、場合によっては単位を認定することができないので注意すること。 | | |
| 13. オフィスアワー | 授業内で周知する。 | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | |
| 第 1 回 | オリエンテーション | 事前学習 | シラバスに目を通して本授業内容について確認する。 |
| | | 事後学習 | 今後の学習計画を立てる。 |
| 第 2 回 | 保健領域① 健康な生活、体の発育・発達 | 事前学習 | 児童の生活習慣の実態について調べる。 |
| | | 事後学習 | 児童の生活習慣において、健康であるためのポイントについて整理する。 |
| 第 3 回 | 保健領域② 心の健康、けがの防止、病気の予防 | 事前学習 | 学校現場 (小学校) で発生する怪我の種類について調べる。 |
| | | 事後学習 | 学校現場 (小学校) で発生する怪我の処置のポイントについて整理する。 |
| 第 4 回 | 体づくり運動系① 体づくり運動遊び | 事前学習 | ストレッチの種類について調べる。 |
| | | 事後学習 | 静的ストレッチと動的ストレッチの違いについて整理する。 |
| 第 5 回 | 体づくり運動系② 体づくり運動 | 事前学習 | なわを用いた運動の種類について調べる。 |
| | | 事後学習 | なわを用いた運動の指導のポイントについて整理する |
| 第 6 回 | 器械運動系① 器械・器具を使つての運動遊び | 事前学習 | マット運動の技の種類について調べる。 |
| | | 事後学習 | マット運動の技の指導のポイントについて整理する。 |
| 第 7 回 | 器械運動系② 器械運動 (マット運動・鉄棒運動) | 事前学習 | 鉄棒運動の技の種類について調べる。 |
| | | 事後学習 | 鉄棒運動の技の指導のポイントについて整 |

| | | | |
|------|-----------------------------|------|--------------------------------------|
| | | | 理する。 |
| 第8回 | 器械運動系③ 器械運動（マット運動・跳び箱運動） | 事前学習 | 跳び箱運動の技の種類について調べる。 |
| | | 事後学習 | 跳び箱運動の技の指導のポイントについて整理する。 |
| 第9回 | 実技試験 | 事前学習 | 「前転」「側方倒立回転」「逆上がり」のコツを確認する。 |
| | | 事後学習 | 実技試験の結果を振り返る。 |
| 第10回 | 陸上運動系 | 事前学習 | 陸上運動に含まれる種目の種類について調べる。 |
| | | 事後学習 | 陸上運動の指導のポイントについて整理する。 |
| 第11回 | ボール運動系① ゲーム | 事前学習 | ゴール型のボール運動の種類について調べる。 |
| | | 事後学習 | ボール運動（ゴール型）の指導のポイントについて整理する。 |
| 第12回 | ボール運動系② ボール運動 | 事前学習 | ネット型、ベースボール型のボール運動の種類について調べる。 |
| | | 事後学習 | ボール運動（ネット型、ベースボール型）の指導のポイントについて整理する。 |
| 第13回 | 表現運動系 | 事前学習 | ダンスの種類について調べる。 |
| | | 事後学習 | 表現運動の指導のポイントについて整理する。 |
| 第14回 | 水泳運動系、集団行動 | 事前学習 | 泳ぎ方の種類について調べる。 |
| | | 事後学習 | 水泳運動の指導のポイントについて整理する。 |
| 第15回 | まとめ（授業の振り返り） | 事前学習 | これまでの授業内容について振り返る。 |
| | | 事後学習 | 理想とする児童を対象とした体育指導について考える。 |